

2025年度

決算のお知らせ

2025年度収支決算が、7月の組合会において可決・承認されましたので、その概要をお知らせします。

健康保険

2025年度の健康保険の決算は、健保財政の健全化を図るため、健康保険料率を10.5%に引き上げるとともに、特例退職被保険者制度の加入申請の停止や給付制度等の一部見直しを行い、加えて標準報酬月額伸び等もプラスに働き、繰入金を除く単年度収支差で+448百万円(計画▲593百万円)の決算となりました。

基礎数値

健康保険料率

項目	決算数値	前年度比
事業主	6.3%	+0.777%
被保険者	4.2%	+0.523%
保険料率合計 (調整保険料含む)	10.5%	+1.300%

※2025年度から変更。

平均加入者数

項目	決算数値	前年度比
一般 (従業員・任職)	被保険者 19,226人	▲1,028人
	被扶養者 16,937人	▲2,073人
特退	被保険者 252人	▲156人
	被扶養者 201人	▲128人

平均標準報酬月額

項目	決算数値	前年度比
一般 (従業員・任職)	433,909円	+5,212円
特退	440,000円	±0円

一般勘定(全体)収支

単年度収支差引額 +448百万円

繰入金を除いた収入合計から支出合計を差し引いた額
計画差 +1,041百万円

保険料収入

13,758百万円

皆さまと会社から納めていただく保険料

計画差+678百万円
標準報酬月額の伸びなど

事業収入・他

488百万円

健診事業収入や国からの補助金など

計画差+38百万円
国庫補助金の増加など

繰入金

2,000百万円

過去に蓄えた積立金を取り崩して補填

保険給付費

6,745百万円

皆さまの医療費や出産手当金などの法定給付費、シャープ健保独自の付加給付など

計画差▲233百万円
被保険者数の減少など

納付金

5,919百万円

高齢者の医療制度を支えるために国へ納付する負担金

計画差+17百万円
厚労省通知に基づく

保健事業費・他

1,134百万円

健診や健康づくりのための費用、事業運営費用など

計画差▲110百万円
保健事業費等の計画比減

収入合計

16,246百万円

支出合計

13,798百万円

※端数処理をしているため合計が一致しない場合があります

介護保険

2025年度の介護保険の決算は、介護保険料率1.7%を据え置き、繰入金を除く単年度収支差で+163百万円(計画+235百万円)の決算となりました。

健保組合を取り巻く状況

健康保険組合連合会(健保連)が公表した「令和8年度健康保険組合 予算編成状況について」によると、2026年度に赤字予算を編成した組合は74%、全体での経常収支差引額は▲2,890億円の赤字となる見通しです。

保険料収入は、賃金引き上げ効果を反映して増加が見込まれるものの、保険給付費は診療報酬改定等を踏まえ増加、拠出金も現役世代の減少によって増加が見込まれています。

当組合では、引き続き被保険者、被扶養者のための健康づくりや疾病予防事業などの推進という保険者機能を発揮して、医療費の抑制に努めてまいります。

皆さまにおかれましては、健康管理への関心を高められ、当組合が実施する「健診事業」や「ジェネリック医薬品の使用促進」などに積極的に参加されるとともに、安易な受診やはしご受診、時間外受診などは避けるなど、医療費の削減にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。